

Tacaof

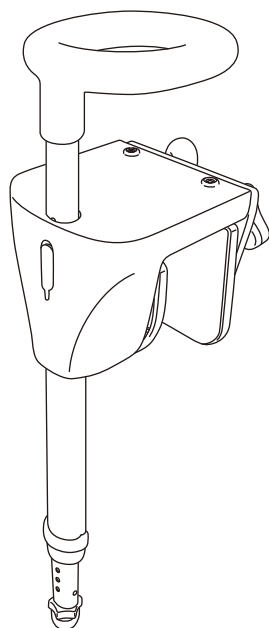
品名

ユニプラス浴槽手すり UB兼用130

品番

BSH01 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならず
お読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。
製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店
もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。



目 次

ご使用前の注意	1～2P
ご使用上の注意	2～3P
お手入れ方法	3P
保管方法	3P
各部の名称と製品仕様	4P
取り付けできない浴槽	5～7P
取り付けできる浴槽	8P
設置方法	9～13P
脚の取りはずし方法	13P
パッド交換方法	14P
ノブボルトが回らなくなったときの対処法	14P
ご使用方法	14P
設置確認	15P
交換部品のご案内	15P

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡してください。

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
TEL:072-238-0459
<https://kowa-seisakusho.co.jp/>

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

ご使用前の注意



警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 取り付けは、力の弱い方が行わないでください。ネジなど締め付けが弱いと、使用中にはずれることがあります。
- P5 ～ P7 で定義した浴槽へは、絶対に取り付けを行わないでください。行った場合、使用中に浴槽からはずれたり、浴槽が破損することがあります。
- 本体を取り付ける前に、浴槽の取り付け壁面を乾いた布などで拭いて、湯あかなどの汚れや水分および洗剤などが付いていないことを確認してください。（浴槽の取り付け壁面に汚れや水分および洗剤などが付いていると、十分な強度が得られず、使用中に本体がはずれ、転倒しケガをするおそれがあります。）
- 脚が付いている場合は、脚ゴムが床面にしっかりと接地するように調節してください。しっかり接地できていないと浴槽から本体がはずれることがあります。
- ノブボルトの締め付けは、「カチッ」と音が鳴るまでノブボルトを回し締め付けてから、グリップを握り軽く揺らし、がたつき、ズレなどがないことを確認し、もう一度「カチッ」と音が鳴るまで締め付けてください。
- ご使用前に本体を前後左右に軽く揺らし、浴槽壁に本体が確実に固定されていることを確認してください。しっかり固定されていないと本体がはずれ、利用者が転倒しケガをするおそれがあります。
- 内グリップはかならず浴槽の内側になるように取り付けてください。
- ノブボルトの締め直しを行う際は、本体を一度浴槽から取りはずし、改めて設置し直してください。本体を浴槽から取りはずさず締め直しを行うと本体と浴槽との間にズレが生じ、使用中に突然本体がはずれ、利用者が転倒しケガをするおそれがあります。
- 定期的に本体の付け直しを行ってください。使用しているうちに本体と浴槽との間にズレが生じ、使用中に突然本体がはずれ、利用者が転倒しケガをするおそれがあります。
- 本体の幅調節ネジ、グリップ高さ調節ネジ、内グリップ取付ネジはしっかりと締め付けてください。ゆるみがあると、使用中にはずれることがあります。
- 定期的に本体を取りはずして、本体および浴槽を清掃してください。汚れや、湯垢が原因で本体と浴槽との固定強度が低下し、使用中に突然本体がはずれ、利用者が転倒しケガをするおそれがあります。



注意

誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- エプロン部分が突出した浴槽に設置する場合、スペーサーを用いて、エプロンに圧がかからないように設置してください。
- 定期的に各ネジ部がゆるんでいないかを点検してください。ネジのゆるみが原因で十分な強度が得られず、使用中に本体がはずれ、転倒しケガをするおそれがあります。

！ 注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 六角レンチの向きを正しくご使用ください。反対の向きで使うと本体または六角レンチが破損することがあります。
- 取り付け、取りはずしの際は、足の上に落とさないよう十分注意してください。
- 分解・修理は弊社サービス員以外行わないでください。

ご使用上の注意

！ 警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 購入する際は、購入先や専門家などに、適切な選択やフィッティングについて相談をしてください。
- 使用者が自分の身体を十分に安定させられないときは、介助者の方が付き添ってください。
- 浴槽にお湯（水）を入れた状態以外では使用しないでください。浴槽が浮きあがり浴槽の破損や利用者が転倒するおそれがあります。
- グリップ、内グリップ以外の部分を握ったり体の支えとして使わないでください。グリップ、内グリップ以外の部分は握ったり体の支えとして使うように作られていないため、手が滑ったり、固定力がゆるまることがあります。
- 頭部や首、腕や肘が、すき間にはさまれないように注意してください。
- 子供に遊ばせるなど、浴槽手すり以外の用途には使用しないでください。ケガの原因になり危険です。
- グリップまたは内グリップに全体重をかけたり、過剰に大きな力をかけて引く、押すなどしないでください。
- 24 時間水（お湯）が循環している浴槽で使用する場合、入浴時のみ本体を使用してください。使用していないときはかならず浴槽から取りはずしてください。本体が変形または破損する原因になります。
- 手やグリップにシャンプーや石けんが付いたまま使用しないでください。またグリップの上に石けんなどを載せないでください。手が滑ったり、本体がはずれやすくなり危険です。
- 本体の上に物を載せたり、タオルをかけるなどしないでください。身体に引っかかり、転倒するおそれがあります。
- 本体に座らないでください。
- 脚ゴムが削れるような持ち運び方はしないでください。固定強度が低下し、十分な強度が得られず、使用中に本体がはずれ、転倒しケガをするおそれがあります。
- 塩分や硫黄を含む入浴剤等を使用しないでください。入浴剤が原因で錆や腐食が発生し固定強度の低下を招き、使用中に本体がはずれ、転倒しケガをするおそれがあります。

！ 注意 誤った使い方をする、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 本体を持ち運ぶ際はグリップ、内グリップ以外の場所を持たないでください。握りにくく滑りやすいため、本体が落下し破損やケガの原因になります。
- 塩分や硫黄を含む入浴剤等を使用しないでください。入浴剤が原因で錆や腐食が発生し浴槽に色移りする可能性があります。
- 露出しているネジやナット部分には触れないでください。

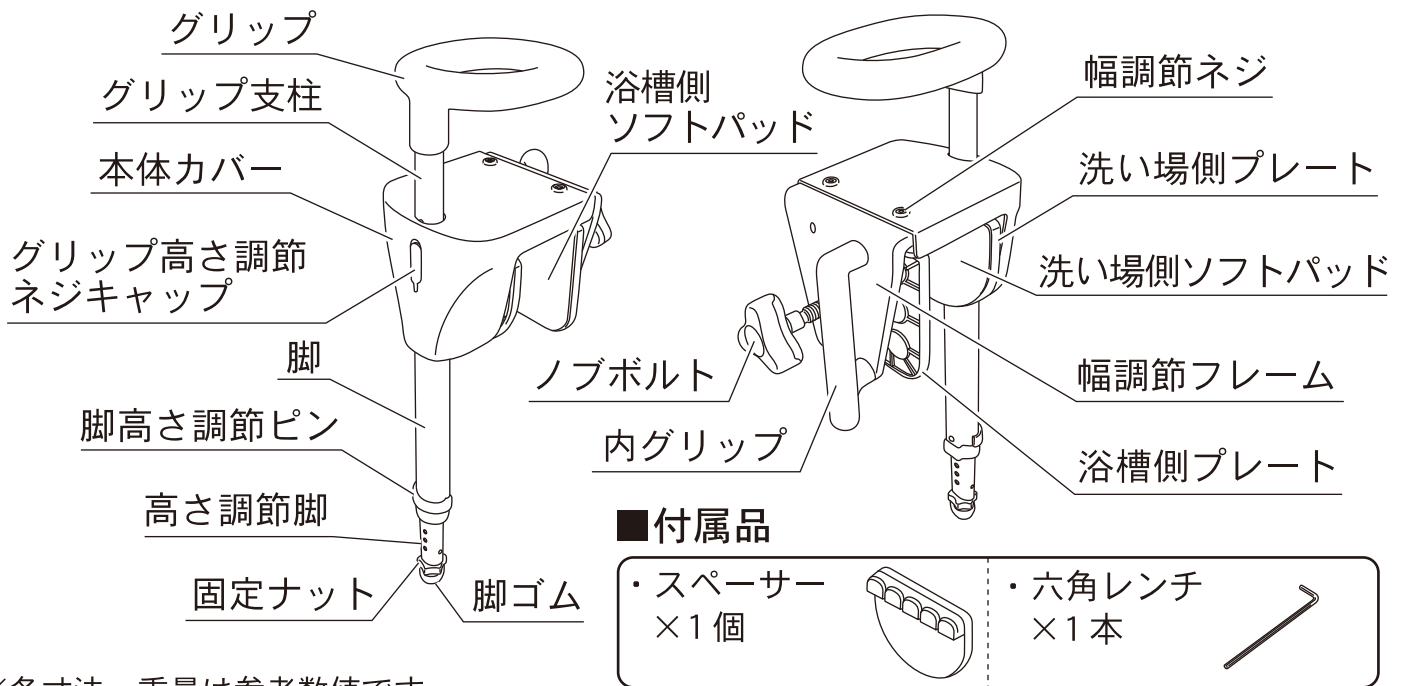
お手入れ方法

- 定期的に清掃してください。カビやぬめりが発生すると滑りやすくなり危険です。
- 柔らかい布やスポンジに、うすめた中性洗剤を含ませて汚れを取ったあと、きれいな水で洗剤を洗い流してください。その後、陰干しあるいは乾いた布で乾拭きしてください。
- タワシや研磨剤入りのスポンジ、磨き粉などは使用しないでください。
- 塩素系洗剤・シンナー・クレゾールなどは絶対に使用しないでください。プラスチック、パイプ、固定部品（ネジなど）の劣化や破損をまねくことがあります。

保管方法

- 火気に近づけないでください。
- 屋外に放置したり、直射日光下に置かないでください。劣化および変色の原因になります。
- 床の材質、表面加工などによっては、脚ゴムが床に付着、色移り、変色する場合があります。長時間、保管する場合は、直接床に置かないようにしてください。

各部の名称と製品仕様



※各寸法、重量は参考数値です。

組み立て 寸法	幅160×奥行250～345 ×高さ515～780mm	重 量	4.2 kg
		最大使用者体重	80 kg
材 質	グリップ : エラストマー		各種パイプ : アルミニウム合金/ ステンレス
	本体カバー : ABS樹脂		各種キャップ : エラストマー
	各種パッド : 合成ゴム/エラストマー		脚ゴム : EVA樹脂
	フレーム : アルミニウム合金		

■防カビ加工について

本製品は防カビ加工を施しています。



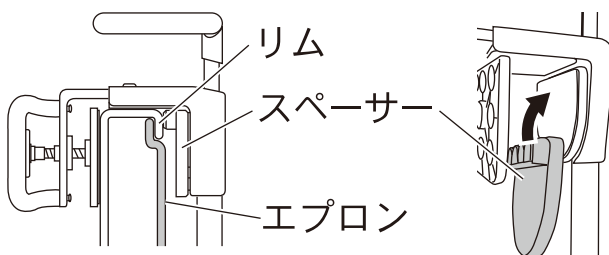
⚠ 注意

- 防カビ試験は、SIAA 指定法にて実施しています。
- 防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- 使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- SIAA の安全性基準に適合しています。

■製品仕様について

本製品は、スペーサーを使い分けることにより、ユニットバス（エプロン付）の浴槽と在来工法の浴槽どちらにも取り付けることができます。

【ユニットバス（エプロン付浴槽）】



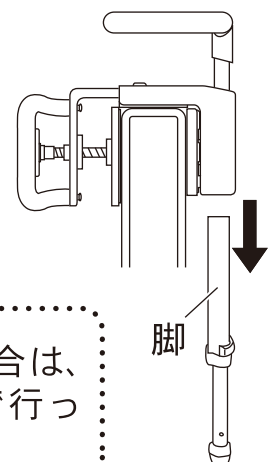
エプロンが突出している場合スペーサーを用いてエプロンとの接触を回避してリムに固定してください。

【在来工法の浴槽】

エプロンが突出していない場合スペーサーを使わなくても問題ありません。

⚠ 注意

- 脚を取りはずす場合は、P8を確認した上で行ってください。



取り付けできない浴槽

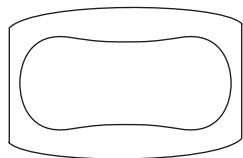
ユニット
バス

×

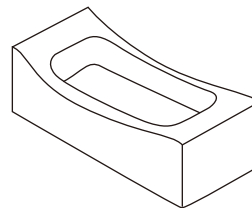
在来
工法

×

浴槽の両端がふくらんでいる浴槽



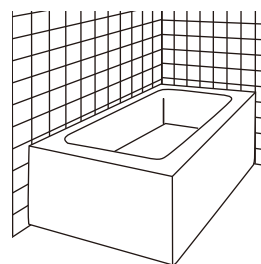
浴槽壁が水平ではない浴槽



劣化が激しい浴槽



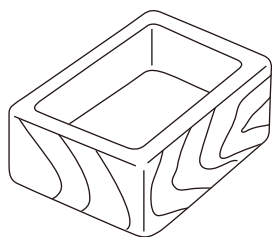
床置型の浴槽



表面にひびが入ったり、ざらつきのあ
る浴槽へは、取り付けを行わないでく
ださい。行った場合、使用中に浴槽から
はずれたり、浴槽が破損することがあ
ります。

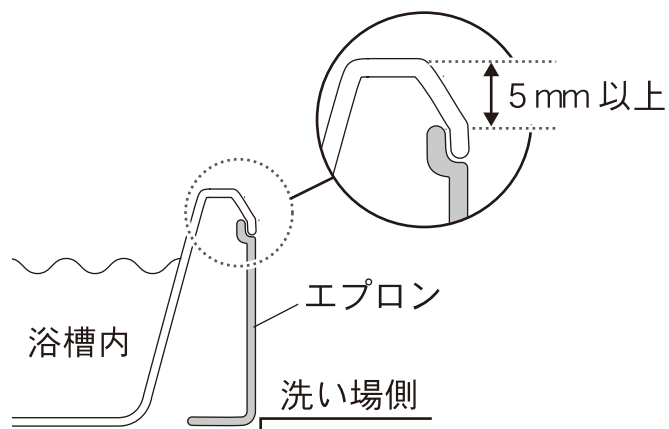
床置き式の浴槽へは、取り付けできません。
行った場合、使用中に浴槽からはずれ
たり、浴槽が転倒したり、浴槽が破損す
ることがあります。

木製や大理石の浴槽



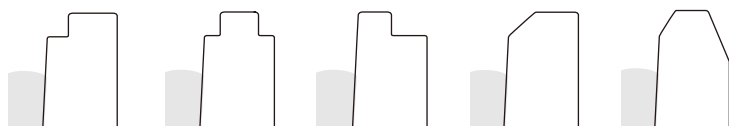
リムの角Rが大きく浴槽天面から
5 mm 以上ある浴槽

浴槽内側が著しく滑りやすい浴槽には
取り付けを行わないでください。



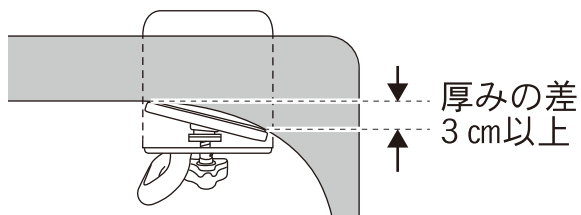
浴槽ふち部に段差や傾斜のある浴槽

(例 1) (例 2) (例 3) (例 4) (例 5) など



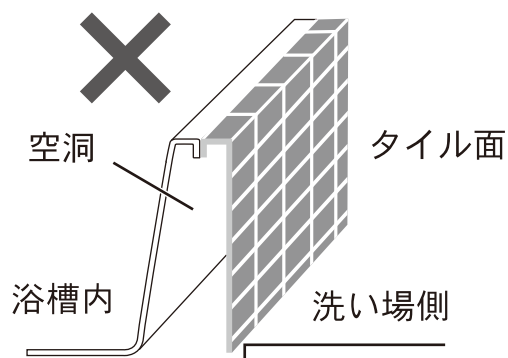
浴槽ふち部に段差や傾斜のある浴槽
では、はさみこみ面積が少なくなり、
十分な固定強度が得られず、不意に
はずれることがあるため、取り付け
を行わないでください。

湾曲の大きい浴槽



浴槽壁の厚みの差が 3 cm 以上ある所への設置を行わないでください。

タイル貼りで中身が空洞の浴槽



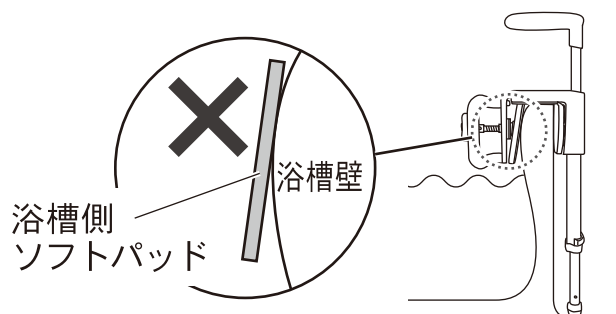
浴槽壁がタイル貼りで中身が空洞の場合は取り付けを行わないでください。

リムに傾斜がついた浴槽



リムに傾斜がついた浴槽には取り付けを行わないでください。

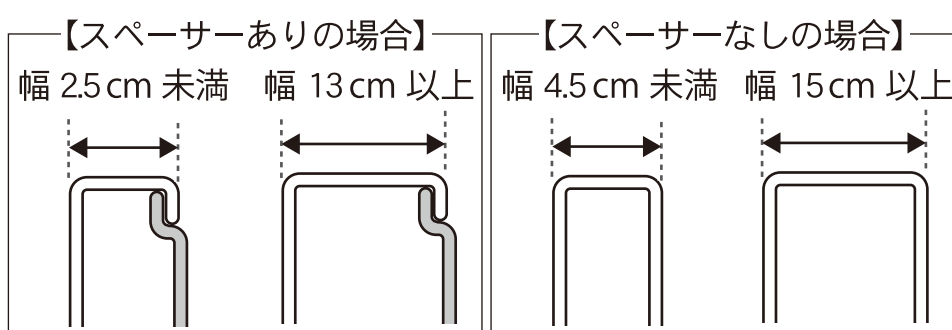
浴槽内壁が大きく湾曲している浴槽



浴槽側ソフトパッドと浴槽壁の間にすき間が生じると、十分な固定強度が得られず、不意にはずれることがあるため、取り付けを行わないでください。

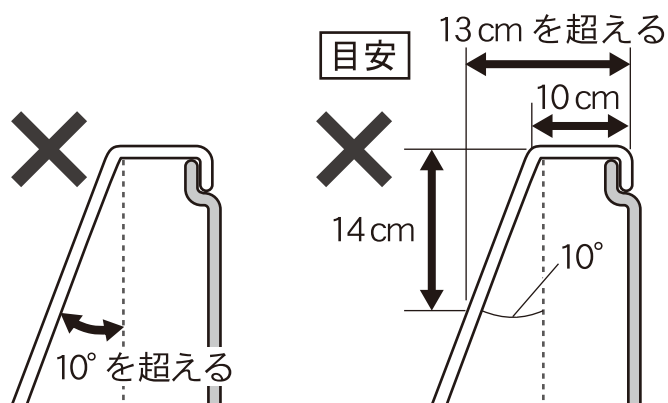
■取り付けできない浴槽の幅

右記の浴槽に取り付けを行った場合、十分な固定強度が得られず、不意にはずれることがあるため、取り付けを行わないでください。



■取り付けできない浴槽の傾斜角度

浴槽壁の内側の傾斜が 10° 以上ある場合、十分な固定強度が得られず、不意にはずれることがあるため、取り付けを行わないでください。また、傾斜が 10° 以下でも右図の条件だと取り付けできません。

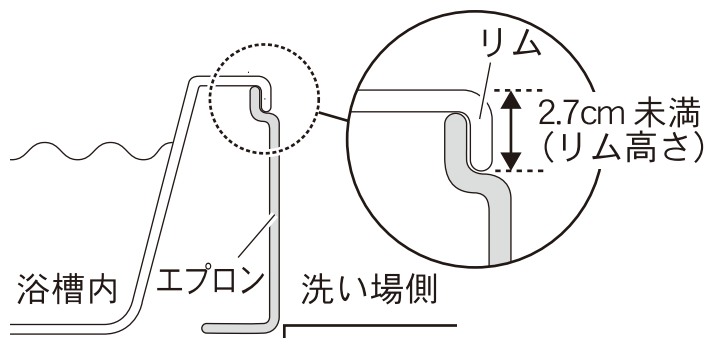


取り付けできない浴槽 ユニットバス（エプロン付浴槽）

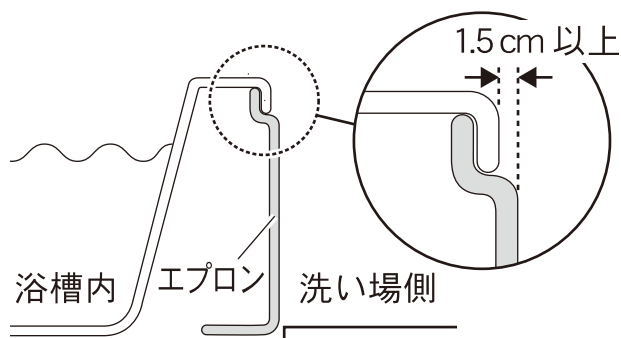


■取り付けできない浴槽壁（洗い場側）

浴槽壁（洗い場側）のリム高さが 2.7 cm 未満



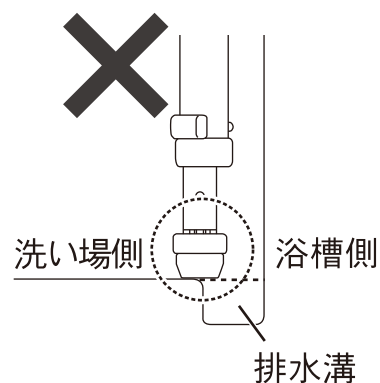
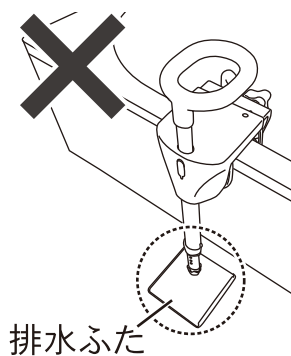
エプロンの出幅が浴槽壁（洗い場側）より 1.5 cm 以上



■取り付けできない脚ゴムの接地状態

洗い場の排水溝や排水ふた、バスマット・すのこ・タイル敷きの床・クッション性のある床には接地できません。

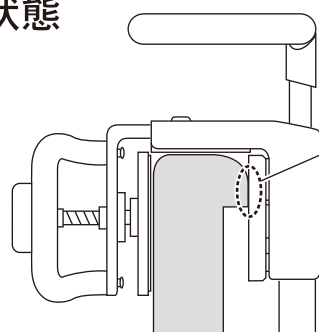
上記の場所に接地すると、十分な固定強度が得られず、不意にはずれることがあります。



取り付けできない浴槽 在来工法



■浴槽への接触の状態



浴槽への接触面の高さが 2.7 cm 未満の場合、取り付けできません。

取り付けできる浴槽

ユニットバス

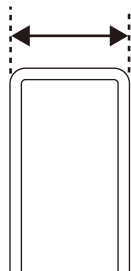


在来工法



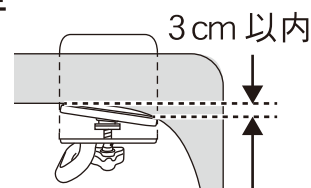
■取り付け可能な浴槽壁幅

幅 4.5 cm 以上 13 cm 未満



■設置可能な浴槽厚みの差

浴槽の最も厚い箇所と薄い
厚い箇所の差が 3 cm 以内
の場所に設置可能です。



⚠️ 注意

- コーナー部など、浴槽側ソフトパッドの接触する面が湾曲している場合、浴槽側プレートが変形することがあります。

取り付けできる浴槽 ユニットバス（エプロン付浴槽）

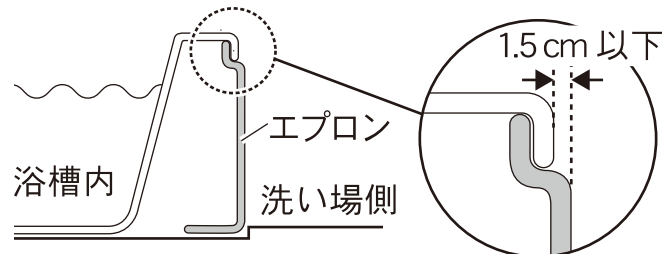
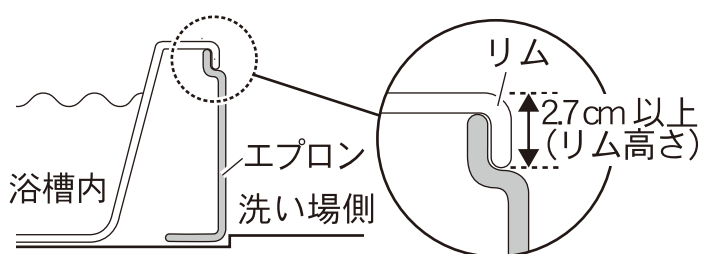
ユニットバス



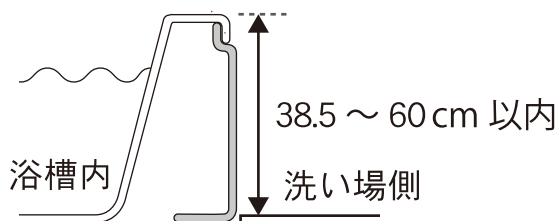
■取り付け可能な浴槽壁（洗い場側）

浴槽壁（洗い場側）のリム高さが 2.7 cm 以上

エプロンの出幅が浴槽壁（洗い場側）より 1.5 cm 以下

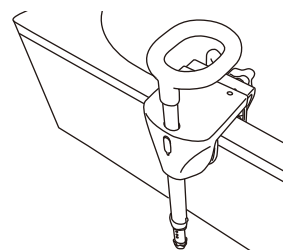


■取り付け可能な浴槽壁高さ



■脚ゴムの接地可能目安

脚ゴムが完全に
接地できる位置
に接地してくだ
さい。



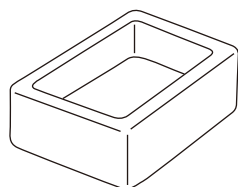
取り付けできる浴槽 在来工法

在来工法

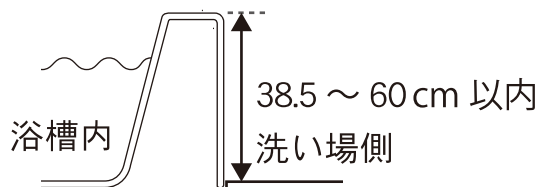


■取り付けできる浴槽の材質

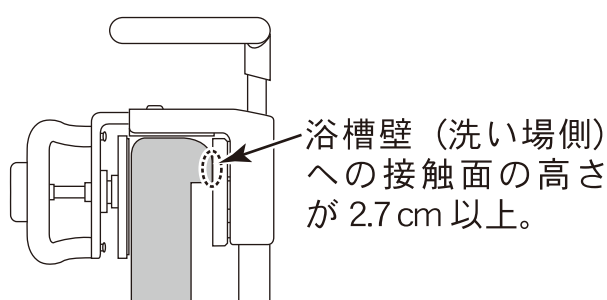
FRP・ステンレス・
ホーロー製の物が
設置可能です。



■取り付け可能な浴槽壁高さ



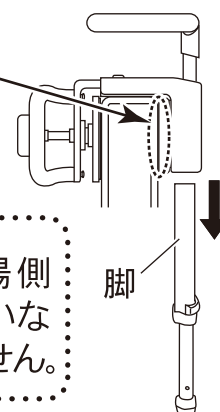
■浴槽への接触の状態



洗い場側の浴槽壁に洗い場側
ソフトパッドが全面接触して
いることを確認してください。

⚠️ 注意

- 洗い場側の浴槽壁に洗い場側ソフトパッドが全面接触していない場合、脚は取りはずしできません。



設置方法

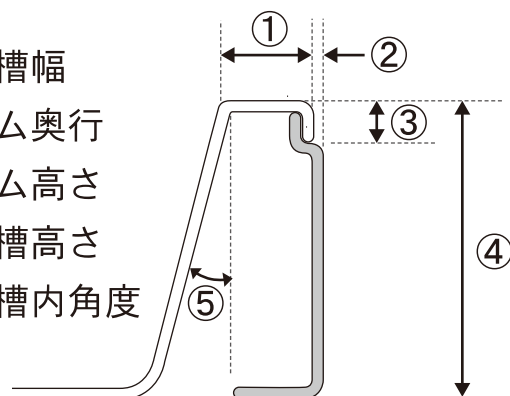
■取り付け前確認

- 1 浴槽を測定してください。
- 2 P 5～8を確認して設置可能か否かを確認してください。

⚠注意

- 在来工法の浴槽で洗い場側ソフトパットが全面接触する場合のみ P13 を参照し、脚を取りはずしてください。

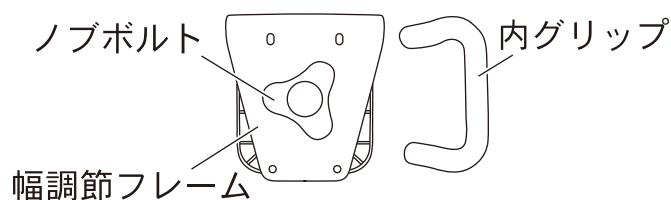
- ① 浴槽幅
- ② リム奥行き
- ③ リム高さ
- ④ 浴槽高さ
- ⑤ 浴槽内角度



組み立て方

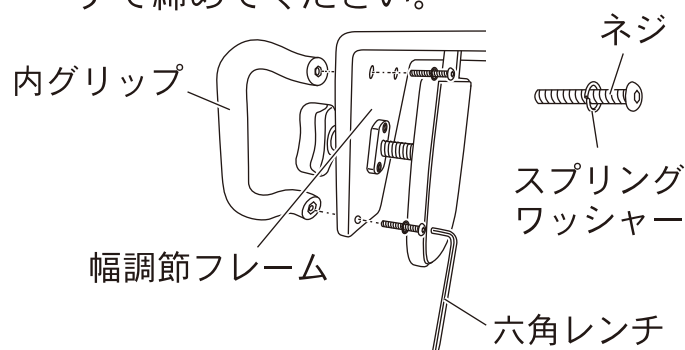
■内グリップの取り付け方

- 1 内グリップの向きを選択し、取り付けてください。
- 2 付属のネジにスプリングワッシャーを取り付け、内グリップのネジ穴と幅調節板のネジ穴に通し、六角レンチで締めてください。

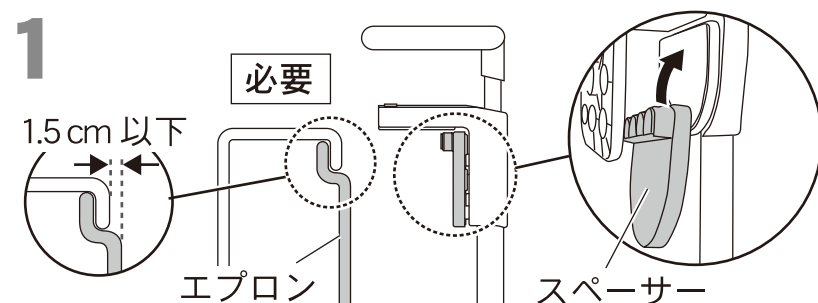


⚠注意

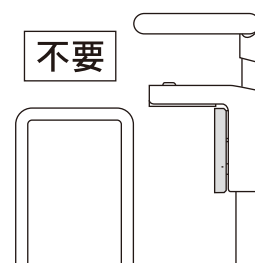
- 過剰な力で締め付けしないでください。製品が破損することがあります。



■スペーサーについて



エプロンが突出している場合、スペーサーを用いてエプロンを回避してリムに固定してください。



エプロンが突出していない浴槽、エプロンがない浴槽の場合、スペーサーは必要ありません。

⚠注意

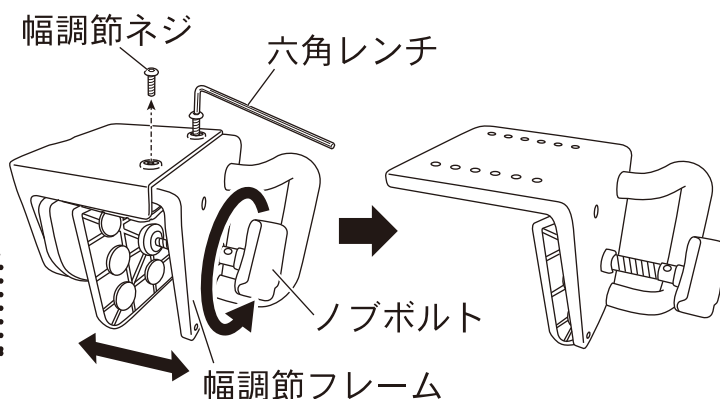
- エプロンが突出した浴槽の場合、かならずスペーサーを装着してください。スペーサーを使わない場合、適切に固定できず浴槽が破損することがあります。

■幅調節

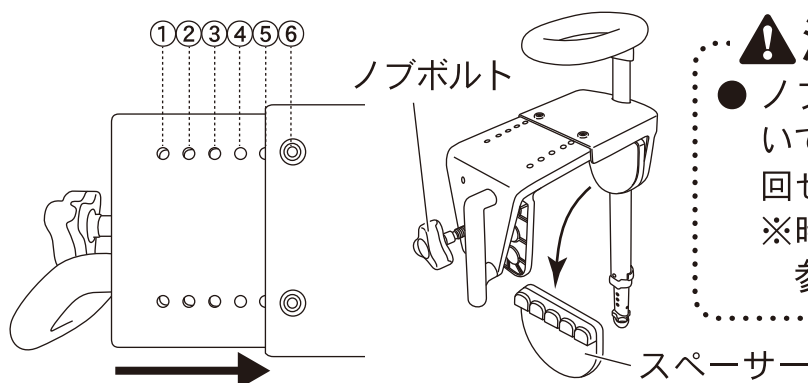
- 1 本体上部の幅調節ネジ（2箇所）を付属の六角レンチではずして引き抜いてください。

！注意

- 箱から出した際、ノブボルトを最も伸ばした状態にしてください。



- 2 浴槽の幅に応じて幅調節を行ってください。
範囲①～⑥のどれに適合するか確認し、下図のように幅を調節してください。



！注意

- ノブボルトを反時計方向に回しすぎないでください。ノブボルトが破損および回せなくなることがあります。
※時計回りに回転できない場合 P14 を参照してください。

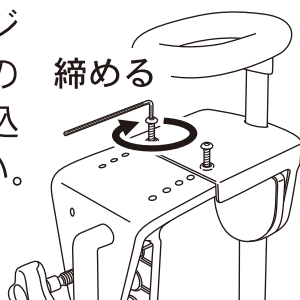
【スペースあり有効範囲】

範囲① 2.5～5.3cm	範囲② 5.3～7.0cm	範囲③ 7.0～8.5cm	範囲④ 8.5～10.2cm	範囲⑤ 10.2～11.7cm	範囲⑥ 11.7～13.0cm

【スペースなし有効範囲】

範囲① 4.5～6.7cm	範囲② 6.7～8.3cm	範囲③ 8.3～9.9cm	範囲④ 9.9～11.5cm	範囲⑤ 11.5～13.1cm	範囲⑥ 13.1～15.0cm

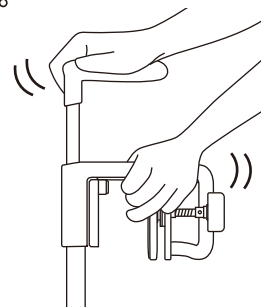
- 3 適合範囲の穴と本体カバー上部の穴を合わせ、幅調節ネジ（2箇所）を付属の六角レンチで締め込み固定してください。



！注意

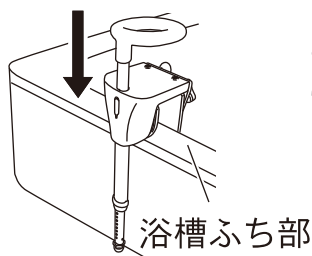
- 過剰な力で締め付けしないでください。製品が破損することがあります。

- 4 幅調節部のネジを締めこみ、固定が完了したら、本体を軽く揺らし幅調節フレームにがたつきがないことを確認してください。
幅調節フレームにがたつきがあった場合、もう一度締め込み動作を行い、再度締め込み確認を行ってください。

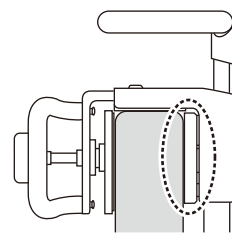


■取り付け

- 1** 本体を浴槽壁に取り付けてください。

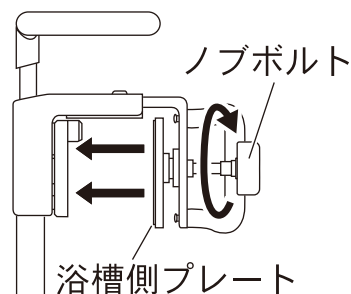
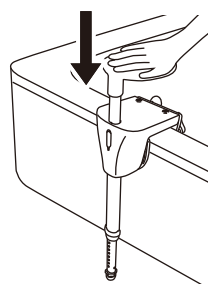


- 2** リムに洗い場側プレートが当接しているか確認してください。



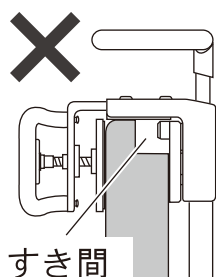
- 3** 本体がズレていないことを確認してください。

- 4** グリップを上から押さえながらノブボルトを回し、仮固定してください。

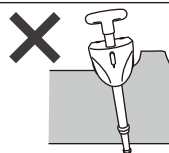
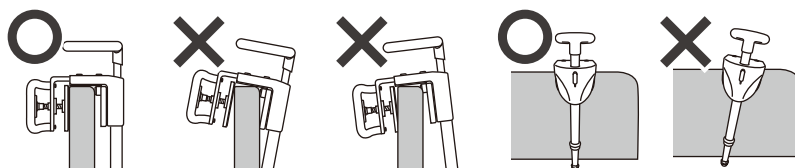


▲注意

- スペースおよび洗い場側プレートと浴槽壁にすき間がないことを確認してください。



- 本体が浴槽ふち部の天面と水平になっていることを確認してください。本体と浴槽壁の間にすき間やズレがないことを確認してください。



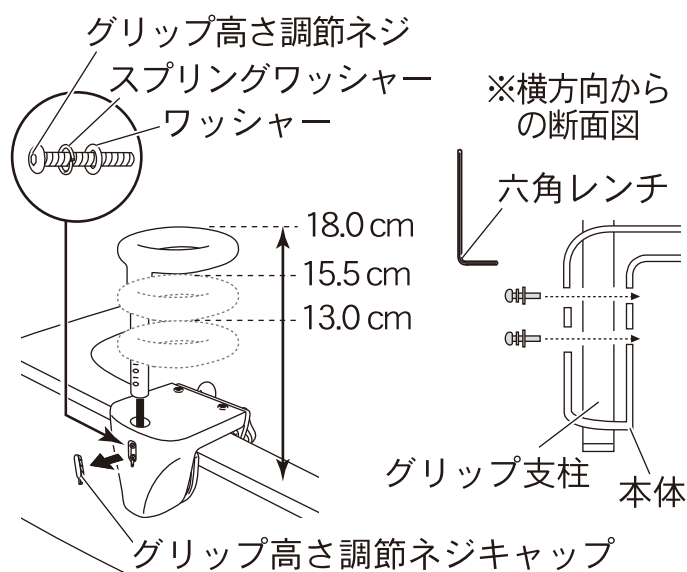
※浴槽壁の高さが異なる場合は、本体が浴槽ふち部の天面と水平になっていても取り付けできません。

■グリップの高さ調節

- 1** グリップ高さ調節ネジキャップとグリップ高さ調節ネジ、スプリングワッシャー、ワッシャーをはずしてください。

- 2** 利用者に最適なグリップ高さに調節してください。

- 3** **1** と逆の手順でグリップ支柱を固定してください。



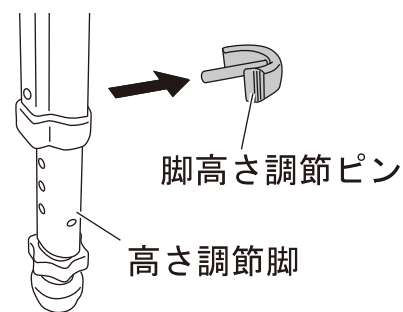
▲注意

- 過剰な力で締め付けしないでください。破損することがあります。
- 高さ調節ネジをはずした際に、グリップが落下することがあるので注意してください。

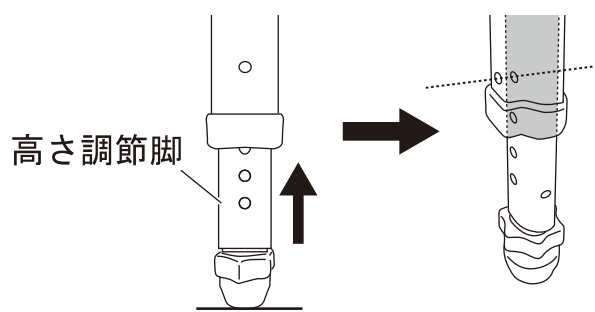
■脚部の高さ調節

※脚が必要ない場合は不要な設置手順です。(P8 参照)

- 1** 脚高さ調節ピンをはずしてください。 **2** 脚の高さを調節してください。

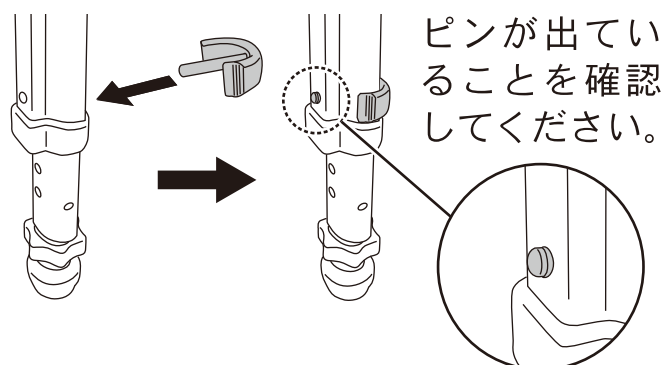


脚高さ調節ピンをはずし、高さ調節脚をいったん床面に接地させてください。



高さ調節脚を少しずつあげ、外側のパイプ穴と最初に重なる位置に合わせてください。

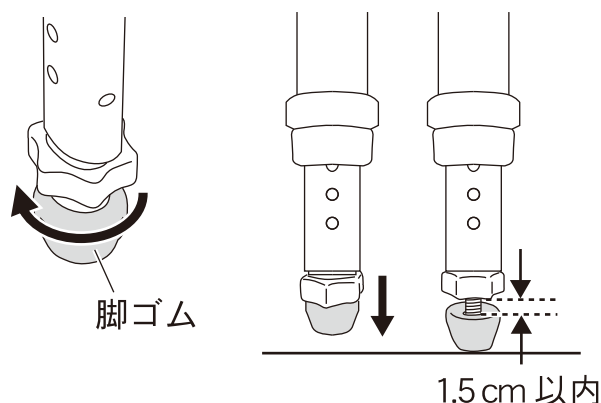
- 3** 脚高さ調節ピンを固定する。



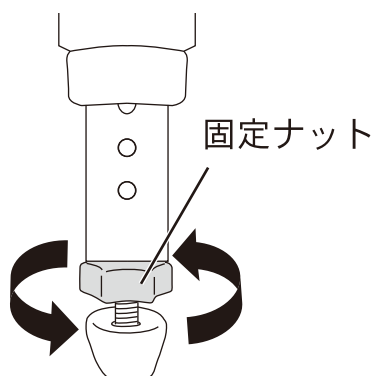
重なったパイプ穴に脚高さ調節ピンを差し入れてください。高さ調節脚が固定されます。

- 4** 脚ゴムを固定してください。

脚ゴムを回転させて床面にしっかり突っ張らせてください。脚ゴムの調整は 1.5 cm 以内としてください。

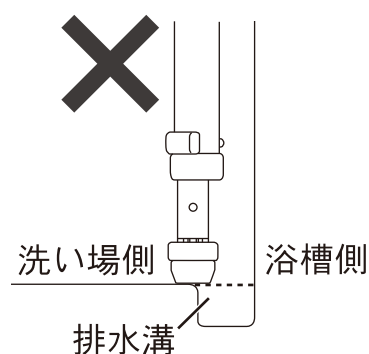
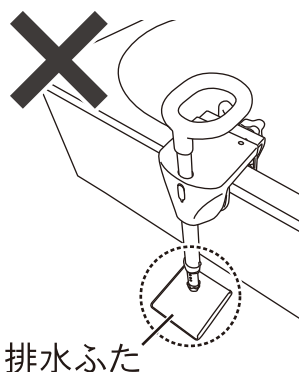


- 5** 固定ナットを回し、脚部を固定してください。固定ナットを図の方向に回転させて固定してください。



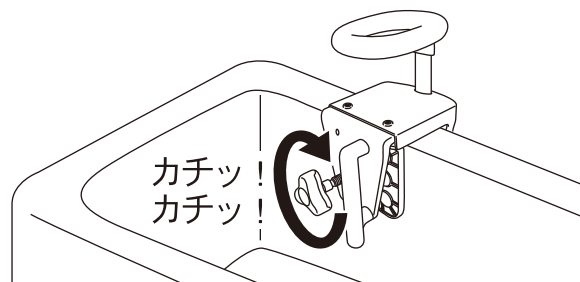
！注意

- 洗い場の排水溝、バスマット・すのこ・タイル敷きの床・クッション性のある床には設置できません。

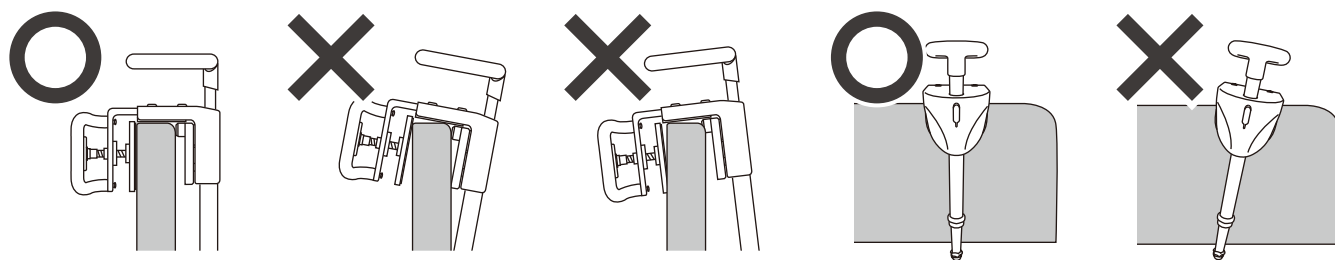


■最終締め込み

- 1** 本体がズレていないことを確認し、グリップを上から押さえながらノブボルトが「カチッ」と音が2回鳴るまでしっかり回してください。



- 2** 本体と浴槽壁の間にすき間やズレが無いことを確認してください。

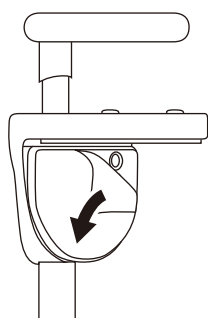


- 3** グリップを握り前後左右に軽く揺らして動かないことを確認してください。

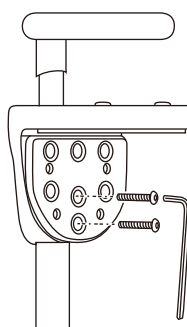


脚の取りはずし方法

- 1** 洗い場側ソフトパッドをはがしてください。

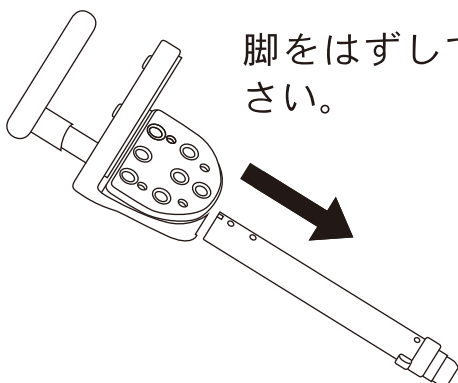


- 2** 足を締結しているボルトを六角レンチではずしてください。

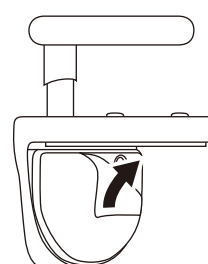


！ 注意
● 脚が落下しないように注意してください。

- 3** 脚をはずしてください。

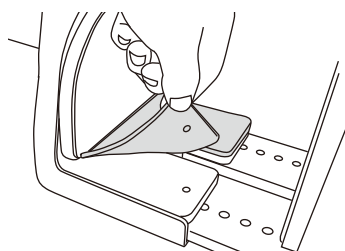


- 4** 洗い場側ソフトパッドを装着してください。



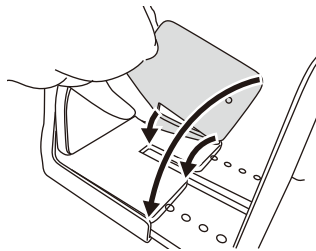
パッド交換方法

取りはずし方



天面ソフトパッドを剥がし、本体に残った両面テープを残らず剥がしてください。

取り付け方



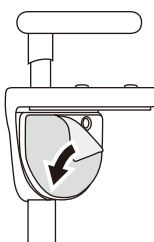
角が合うように天面ソフトパッドを貼り付けてください。

！注意

● 空気が入ったりズレないように注意してください。

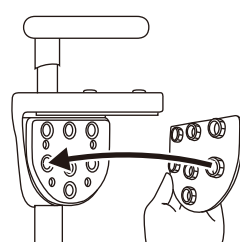
取りはずし方

各種ソフトパッドを端から剥がしてください。



取り付け方

各種ソフトパッドの裏面の凸部を各種プレート、スペーサーの凹部にはめ込んでください。



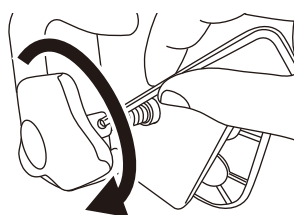
ノブボルトが回らなくなったときの対処法

- 1 ノブボルトに空いた横穴に六角レンチを通してください。



ノブボルト 六角レンチ

- 2 ノブボルトを回転させてください。



ご使用方法

- 1 両手でグリップをしっかりと持ち、片足ずつゆっくりと浴槽の中へ入ってください。

！注意

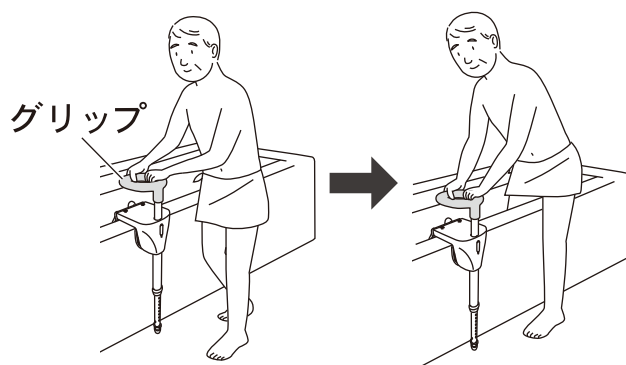
● 入浴動作は、身体を確実に安定させ、ゆっくりと行なってください。

- 2 浴槽内でのご使用

内グリップは入浴中に体を安定させるときに使ってください。

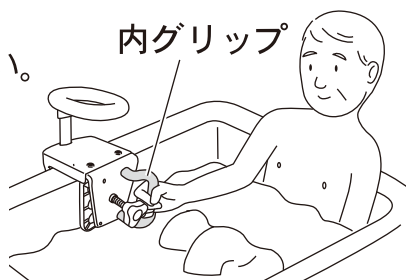
！注意

● グリップと内グリップ以外つかまないでください。
● 内グリップは入浴中に体を安定させる以外の目的に使わないでください。



グリップ

内グリップ

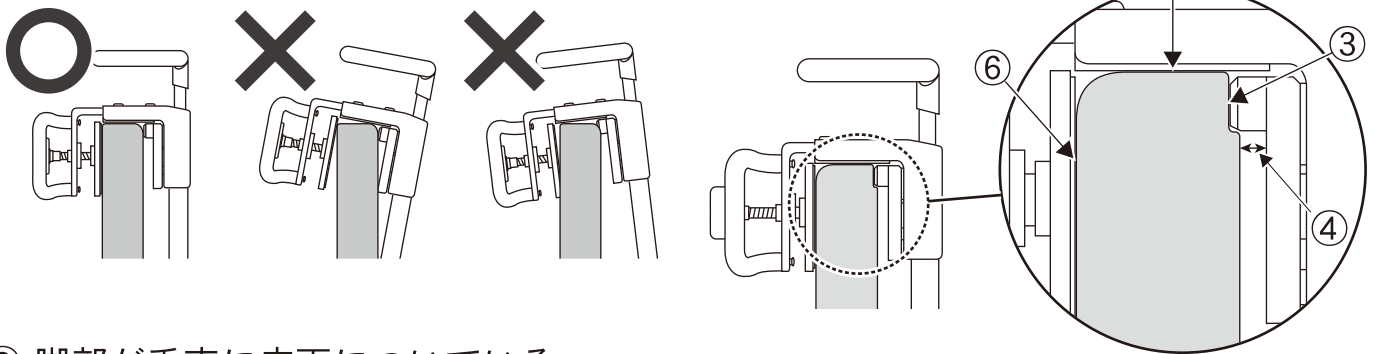


設置確認

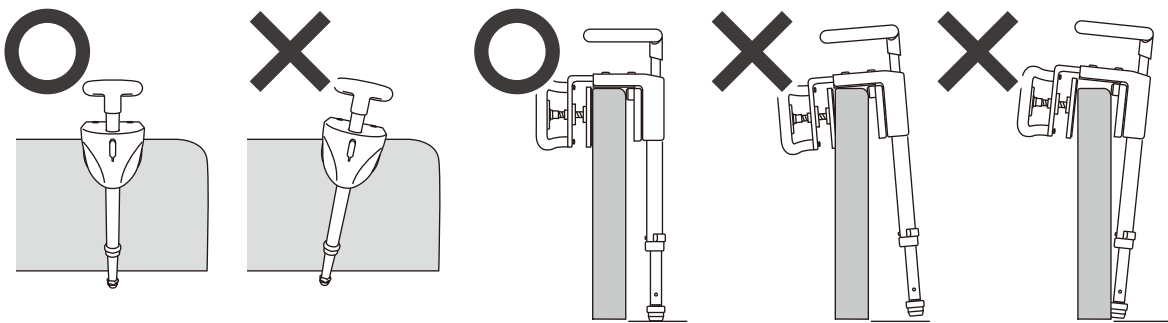
取り付けチェックリスト

確認箇所	チェック
① 本体が浴槽壁と水平になっている。	
② 脚部が垂直に床面についている。	
③ 洗い場側のソフトパッドおよびスペーサーが全面浴槽壁に当接している。	
④ スペーサーとエプロンの間にすき間が空いている。	
⑤ 浴槽側のソフトパッドが全面当接している。	
⑥ 天面のソフトパッドがすき間なく、浴槽ふち部に当接している。	

① 本製品が浴槽壁と水平になっている。



② 脚部が垂直に床面についている。



交換部品のご案内

下記部品は交換部品としてお買い求めいただけます。部品が汚れる、または破損した場合は交換してください。

部品名	品番	色	内 容	交換方法
洗い場側ソフトパッド	BSH01-WT-P01	ホワイト	洗い場側ソフトパッド × 1 個	P.14 「パッド 交換方法」 参照
浴槽側ソフトパッド	BSH01-WT-P02	ホワイト	浴槽側ソフトパッド × 1 個	
天面ソフトパッド	BSH01-WT-P03	ホワイト	天面ソフトパッド × 1 個	
スペーサーソフトパッド	BSH01-WT-P04	ホワイト	スペーサーソフトパッド × 1 セット	